

投稿規程

1. 本誌は人々の福祉に資する心理・社会・福祉学分野の未発表の原著、事例報告、総説、資料などを掲載する。
2. 投稿にあたっては、研究倫理に十分配慮した研究であること。関係機関に倫理委員会がある場合は、その了承を得ていること。さらに、これら倫理面への配慮について論文中に明記すること。多重投稿は認めない。
3. 原稿はA4判を用い、1ページあたり40字×40行とし、10.5ポイントサイズの文字を使用する。余白は標準の形式を用いる。原稿は縦置き・横書きで、原則として常用漢字・新仮名遣いを用い、数字は算用数字を用いる。読点は「、」、句点は「。」とする。原稿には、通しページをつけること。
4. 原稿には表題、氏名、所属を記し、それぞれに英文を付す。すべての研究に、英文抄録（120 words 以内、native speaker による校閲済みのもの）と、英語のKey words（3-5 個以内）を付ける。枚数は、図表を含めて原著論文や事例報告は30枚以内（12,000字）、総説及び資料は20枚以内（8,000字）とする。なお、図表はそれぞれを1点400字換算とする。
5. 外国人の人名、専門用語は各学会統一用語に従って邦語を用い、必要な場合は（ ）内に原語を記載する。
6. 文献は本文中に引用されたものを挙げ、次のように記載する。文献は本文末に著者名をアルファベット順に記載し、番号はつけない。同一著者の場合は、発表年順に記載する。本文中に引用する際には、筆頭著者名と発表年号を記載する。筆者が複数の場合には、3名までは全員記載し、それ以上の共著の場合は、筆頭著者名の後に“ら”または“et al.”とする。引用文献リストには著者名全員を記載する。邦文雑誌は正式名称を記載し、欧文雑誌の省略はIndex Medicusに準拠すること。雑誌の場合は、著者名（発行年）、論文題名、雑誌名、巻、号、初めの頁-終わりの頁、の順に記載する。書籍の場合、著者名（発行年）、題名、編集者名、書名、pp. 初めの頁-終わりの頁、発行地、発行社名、とする。英論文の場合も、前述に準拠する。同一著者で、発行年の複数の論文を引用する場合は、発行年の後にa、bなどをつけて区別する。なおWeb頁を引用する場合、著者名（公開年）、Web頁の題名、Webサイトの名称、入手先URL、（参考日付）とする。

（記載例）

Aoki, K., Baba, R., & Mikami, K. (2000). Tuning behavior of the mothers and the development of the children. *Infant Mental Health Journal*, 21, 238.

繁多進 (1988). 母子関係研究の展望. *心理学評論*, 31, 1, 4-19.

Kondo-Ikemura, K., Behrens, K. Y., Umemura, T., & Nakano, S. (2018). Japanese mothers' prebirth Adult Attachment Interview predicts their infants' response to the Strange Situation Procedure: The strange situa-

tion in Japan revisited three decades later. *Developmental Psychology*, 54 (11), 2007 - 2015.

厚生労働省 (2017). 新しい社会的養育ビジョン <https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-11901000-Koy-oukintoujidoukateikyoku-Soumuka/0000173888.pdf> (閲覧日: 2018. 5. 30).

松原康雄 (2017). 児童福祉法改正に至る議論と法改正の意義, 今後の課題 (特集 児童福祉法改正と社会的養護の明日)-(児童福祉法改正の到達点). *世界の児童と母性*, 82, 2-5.

Stern, D. (1985). *The Interpersonal World of the Infant*. London, Routledge.

7. 原稿の採否は編集委員会で決定する。必要に応じ加筆, 訂正などを求めることがある。
8. 掲載後の原稿は, 原則として返却しない。
9. 原稿は, 白百合心理・社会福祉研究所のメールアドレス (jcwp@shinsei-kai.org) 宛に, 添付して事務局に送付すること。原稿は, Word形式とPDF形式の2種類を添付すること。その際, 件名は「論文投稿の依頼」とし, 氏名, 所属を記載すること。
10. 本誌に掲載された論文などの著作権は, 白百合心理・社会福祉研究所に属し, 本誌の一部ないし全部の転載及びデータベースへの取り込みについての許諾権は白百合心理・社会福祉研究所に帰属するものとする。